

地震及び水害を想定とした避難訓練

令和8年3月17日

3月13日（金）に「地震及び水害を想定とした避難訓練」を午前午後と二部制で行いました。午前中は「大阪府に震度6強の地震及び津波が発生した」と想定した避難訓練を行い、非常ベル（鳴ったと想定して）が鳴ると職員の指示で利用者様や職員がいっせいに机の下に隠れ、素早く身を守りました。次に安全を確保し職員の指示で施設前へと避難しました。外では点呼を行い呼ばれた方は大きな声で返事をしていました。今回は避難するのにかかった時間4分18秒でした。その後カセットボンベ式発電機「エネポ」の稼働体験をしました。皆さん前回の訓練を覚えており以前よりもスムーズに動かしていました。午後からはあすなろ授産所で備蓄している物品の点検と置き場所や消費期限や個数の確認を行いました。又、発熱袋を使った体験は何分で沸騰するのか等実験と体験を織り交ぜた内容で実施しました。その後は「地震と水害」の避難の映像（アニメ）を見ました。今後もうり返し訓練を行い防災の意識を高めたいと思います。

<訓練の様子>



<発電機体験の様子>



<防災映像>

<備蓄品点検と発熱袋体験の様子>

